

10～12日：5年生27名が、沖縄離島体験交流促進事業で与那国島に派遣され、交流や自然・文化にふれる体験！

「将来を担う児童が、離島の重要性、特殊性及び魅力に対する認識を深めるとともに、沖縄本島と離島との交流促進により、離島地域の活性化を図ること」を目的に、沖縄県企画部地域離島課が主管し、沖縄本島の5年生を離島へ派遣しています。実施運営は、沖縄県旅行業協同組合と、株式会社カレバトが、交通・宿泊の手配や島側の受入れ体制作りの支援等を担当。自己負担は、旅行保険と昼食代のみ。参加した児童への教育的効果は大きく年々応募数も増加、今回7000名程の応募があり約半数を派遣。2年連続の与那国島派遣は奇跡的な事。ファシリテーターの千野精一郎さん、事務局の内倉綾香さん、添乗員の平良和己さん、看護師の田邊里美さんが同行し、与那国町観光協会の米城由美子さんが企画・案内してくれました。



10日出発後全校児童・保護者に見送られて、添乗員の平良さん・ファシリテーター千野さんとともに那覇空港へ出発。空港では、企画の内倉さん・看護師の田邊さんと顔合わせ後石垣空港へ。乗り継いで、与那国空港へ。空港では、コーディネーターの米城さん・バス運転手の上里さんがお迎えて下さった。



与那国町役場での入島式。外間盛吉町長他役場・教育委員会の皆様がいらして、外間町長より歓迎の言葉を頂いた。その後、宿舎(女子:民宿おもしろ、男子:ふじみ旅館)で着替え、安慶名勝正さん・恵子さんの畑で長命草の植え付けを体験した。翌日から天候が崩れるとのことで、急遽与那国島一周をしてくださった。祖内・野鳥等のパラダイス田原川や女酋長の伝説のティンガハタ→北牧場→国際カジキ釣り大会で有名な久保良漁港(釣り体験予定)→西崎(日本最西端の碑で記念撮影。展望台から久保良小・中・漁港や台湾方面の海を見学)→南牧場では、与那国馬がお出迎え→ドラマDrコトの診療所がある比川→海底遺跡で有名な新川鼻→立神岩・軍艦岩の前→東崎。ここでも馬や牛が迎えてくれた。途中、クバの群生地、久保良岳、ドナ岳・イビ岳・宇良部岳、長命草畑や資生堂の工場(長命草ドリンクやサプリメント)など車窓から見学し、学習のまとめや翌日の日程確認をした。



11日：交流会館DiDiで、映画「老人と海」の写真展や歴史・文化に関する資料等を見学。与那国小・比川小との交流会では、比嘉一樹先生や玉吉舞先生(与那国小)、曾賀直哉先生(比川小)が事前準備を進め、ゲームをしたり、学校・地域の紹介を映像や歌・踊りを交えて行ったりした。與那覇有羽さん・桂子さんの指導で、クバの葉の民具・カブチを作ったり伝統の芸能を踊ったりした。↓名護市や久辺地域紹介後、エイとヌチャク演武



昼食後、世界最大級の蛾アヤマヒル(ヨナグニハ)他、与那国島に生息する昆虫や動物などを展示したアヤマヒル館を見学した。私たちのために、教育委員会の村松稔さんが、固有亜種の蛇・ヨナグニシュウダやヨナグニマルバネクワガタも準備してくださった。上地艶子さんの与那国方言教室では方言体操やカルタとり。与那国カルタも寄贈して頂いた。離島式では、小嶺長典企画財政課長より激励の言葉を頂き、お世話になった方々へのお礼の色紙もお渡しした。那覇空港では内倉さん田邊さんと、学校到着後解散式では、千野さん・平良さんとお別れ会をし、感謝をお伝えした。



※2年連続の奇跡で与那国島に派遣され、今年度も有意義な3日間を過ごさせて頂きました。受け入れて頂いた与那国町の外間町長をはじめ役場・教育委員会の皆様、豊かな体験活動を準備してくださった観光協会の皆様、交流してくださった各小学校校の皆様、宿泊施設、本当に有り難うございました。また、企画・運営してくださった沖縄県企画部地域離島課・沖縄県旅行業協同組合・株式会社カレバトの皆様をはじめ、久辺っ子のためにご尽力下さった全ての皆様から心からの感謝を申し上げます。